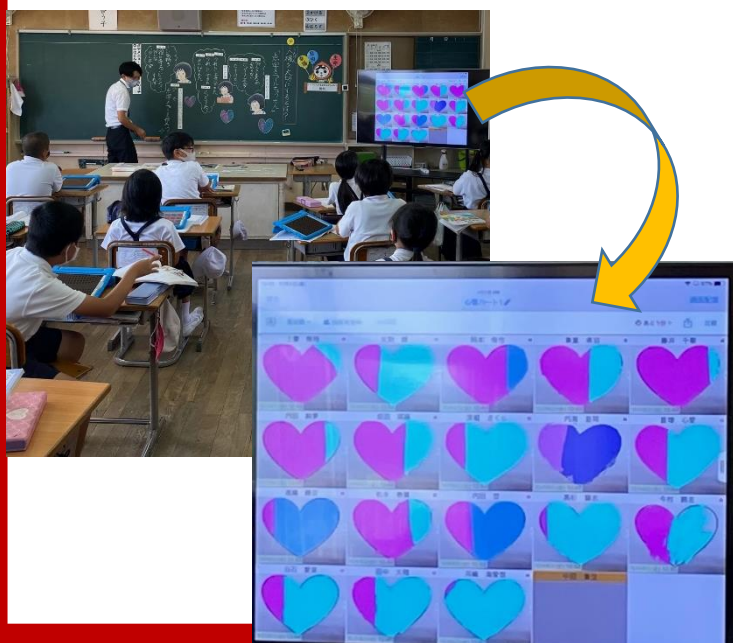




防府市民のみなさんが参加されている人権学習のようすや、防府市内の小・中学校が行っている人権についての取組を広く発信することにより、より多くの方が人権について考えることのできる機会をつくり、一人ひとりの人権が尊重された心豊かな温もりのある地域づくりの一助としたいと考えています。人権学習の依頼・質問等ございましたら、生涯学習課人権学習室までご連絡ください。(0835-23-3016)

人権教育参観日（玉祖小学校）10月8日（金）

教材名「点字メニューにちょうせん」



玉祖小学校では、学校運営協議会の方々も参観される中、人権教育参観日が行われました。1年生から6年生までのどの学年でも、人権に関わる道徳・社会・学級活動の授業に真剣に取り組む子どもたちの姿が見られました。

4年生の道徳「点字メニューにちょうせん」の授業では、目の不自由なお客さんのために苦労しながら点字メニューをつくろうと努力する主人公の気持ちが、タブレットを用いて表現されていました。同じ物語をもとに考えても、感じ方は人それぞれです。「自分は〇〇と思う。」「自分は〇〇と思ったけど、違う考え方もいいな。」など、自分の思いを表現したり、自分とは異なる友だちの思いを認め合ったりすることは、人権を考えるために大切なことです。タブレットの良さを生かした好事例ではないでしょうか。

人権学習講演会 10月18日（月） アスピラート

金子みすゞを語り 歌う～みんなちがって、みんないい生き方を～

講師：シンガーソングライター ちひろ さん

違い＝自分らしさです。

自分らしさには長所もあれば短所もあります。

だからこそ、お互いに助け合うことができるのです。

お互いの長所が輝き合うように、思いやりをもって、

助け合っていく。それが、みんなちがってみんないい

生き方だと思います。（講師 ちひろさん のお話より）



講演会後のアンケートより



ちひろさんの感性豊かな詩の朗読に魅了され、感動で涙がいっぱいになり、幸せを感じました。人に愛を与えられるように寄り添う努力が大切なのだと痛切に感じました。

立場をかえてみることで見えてくるものがあるんだなと思いました。今からの自分の余生をしっかりと見つめていきたいと思っています。そして、周りの人のその人らしさを大切にしていきたいなと思っています。

普段あまり意識して人権について考えることはないが、金子みすゞさんを通して人権について深く考える機会に巡り合うことができてよかった。